

マーケットの動き (2025年2月10日～2月14日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

12日発表の1月の米国CPI（消費者物価指数）が市場予想を上回るとFRB（米国連邦準備制度理事会）による追加利下げ観測が後退したことで株価は下落しました。その後、米国による相互関税発動が発表されましたが適用までに相応の時間を要するとの報道などから株式には買いが入り、週で見ると株価は上昇しました。

欧州株式市場は、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し (2025年2月)

外国株式相場は、米国、欧州ともに底堅く推移

企業業績については、好調な個人消費に加え、米国新政権による減税策やエネルギーコスト圧縮に対する期待に支えられ、概ね堅調とみています。米国株式相場は、新政権による自国第一主義に基づく政策運営の下、堅調な企業業績を背景に底堅く推移するとみています。欧州株式相場は、ECB（欧州中央銀行）の利下げ継続によって域内景気が緩やかな回復に向かうとみられることから、底堅く推移するとみています。

	2月14日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	6,114.63	1.47%	4.65%	12.09%	22.28%
NYダウ	44,546.08	0.55%	4.77%	11.34%	15.93%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202502_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2024年1月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成